

平成 28 年 1 月 15 日
ほくでんエコエナジー株式会社

京極名水の郷^{さと}発電所新設工事の着工について

ほくでんエコエナジー株式会社（富樫泰治社長、本店：札幌市）が新規の水力発電所として開発する「京極名水の郷発電所」は、北海道電力㈱京極発電所の下部ダムである京極ダムから放流される自然放流水を有効活用する発電所です。

これまで、計画諸元および工程の見直し等をはじめ、設計・発注手続きを進めておりましたが、本日（1月15日）、着工しましたのでお知らせいたします。

「京極名水の郷発電所」は京極ダムの低水放流設備*から最大 2.0m³/s 取水し、有効落差 28.6m を利用して発電を行います。最大電力は 410kW であり、今後建設工事を進め平成 28 年 6 月末に運転を開始する予定です。

発電量は年間約 170 万 kWh（一般家庭約 545 戸の年間消費電力量に相当）と想定しており、年間約 585 トンの CO₂ 排出量削減効果を見込んでおります。発電した電気は「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」に基づき全量、北海道電力㈱に販売いたします。

当社は、引き続き、水力発電所の安定運転に努めるとともに再生可能エネルギーの導入拡大に取り組み、低炭素社会の実現に貢献していきます。

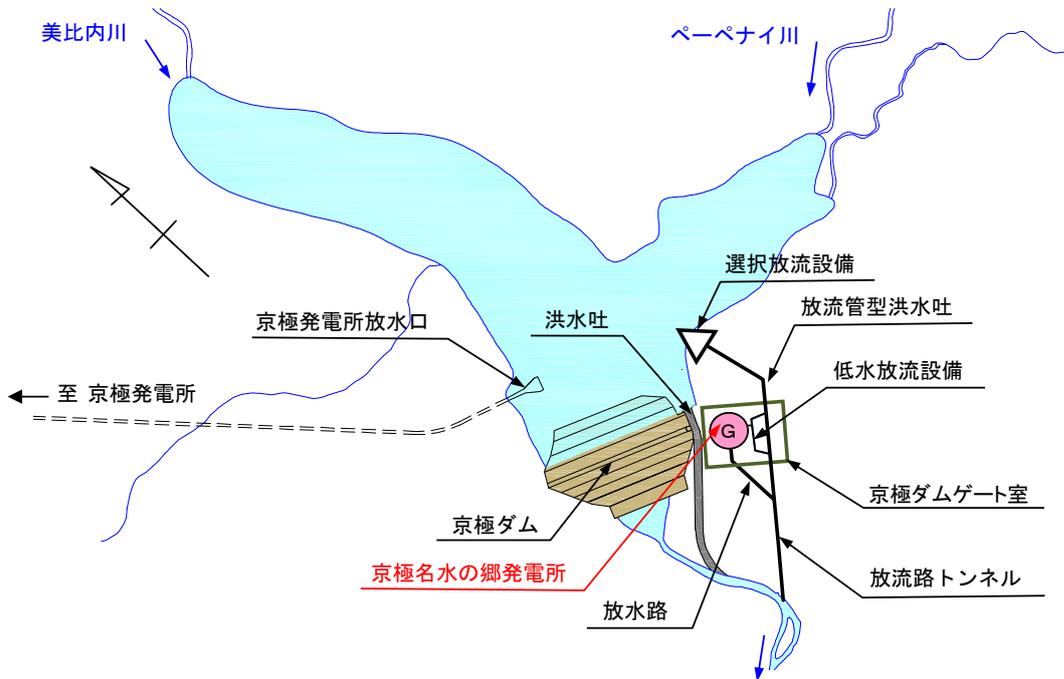
なお、本日、同工事の着工にあたり安全祈願祭を行っております。

※低水放流設備：京極ダムから放流される自然放流水のうち低流量を放流する設備

【発電所の概要】

所在地	虻田郡京極町字春日国有林後志森林管理署 130 林班
河川名称	尻別川水系ペーペナイ川および美比内川
発電方式	流れ込み式・ダム式
運転開始予定	平成 28 年 6 月末
水車型式	横軸プロペラ水車
主機台数	4 台
発電所出力	410 kW

【位置図】



【ご参考】ほくでんエコエナジー株の事業内容

- ・水力発電による卸供給事業
- ・太陽光発電、風力発電等による電力の販売事業
- ・発電設備等の維持管理に関する受託事業
- ・地方自治体等のお客さまへのエネルギーサービス事業
- ・上記に関連するコンサルティング事業

以 上

(お問い合わせ先)
ほくでんエコエナジー株式会社
発電事業部 担当：小林迄
TEL：011-221-7798 (直通)